
平成28年度予算第一特別委員会質問要旨

○ 局別審査

平成28年3月2日

質問者（質問順）

- 1 安西英俊委員（公明党）
- 2 坂本勝司委員（民主党）
- 3 酒井亮介委員（維新）
- 4 岩崎ひろし委員（共産党）
- 5 藤代哲夫委員（自民党）
- 6 山下正人委員（自民党）

建築局

局 別 審 査

1 安 西 英 俊 委 員 (公 明 党)

1 建築局予算編成の考え方について

(1) 28年度の建築局予算編成の考え方について伺いたい。

2 港南公会堂再整備について

(1) いままでの再整備の検討経緯について伺いたい。

(2) 周辺環境面での計画上解決すべき課題について、どのように認識しているのかについて伺いたい。

(3) 課題解決に向けて、どのような検討を進めてきたのかについて伺いたい。

(4) 検討内容について、どのように評価しているのかについて伺いたい。

(意見) 日ごろから地域ニーズを十分に把握し整理したものを取捨選択し公共施設整備の早い段階で計画に反映させることが必要と考えます。区または施設を所管している局が把握している地域の課題や要望を一元管理し、公共施設整備の際には周辺環境の課題の解決も行っていく必要があると考えます。

(5) 市民利用施設の整備にあたっては、出来る限り早い段階で地域の課題やニーズを把握することが重要であり、より一層、取組を強化することが必要だと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 地域の課題などを的確に把握した上で、しっかりと施設計画を検討していただきたい。

3 横浜市駐車場条例の改正による附置義務台数の緩和について

(1) 条例改正により、既存の駐車施設で実際に利用実態のない施設を解消することが可能かについて伺いたい。

(2) 既存施設への緩和の適用の実効性を上げる方法について伺いたい。

4 市営住宅について

- (1) 借上を除く市内の500戸以上の市営住宅の団地数、住戸数及び全市営住宅戸数に占める割合について伺いたい。
- (2) 大規模な市営住宅団地の再生を、どのような手法で進めていくのかについて伺いたい。
- (3) これまでの子育て世帯に限定した募集の考え方と実績について伺いたい。
- (4) 市営住宅における子育て世帯の誘導に向けた今後の展開について伺いたい。

5 空家対策について

- (1) 空家等対策計画策定の狙いについて伺いたい。
- (2) 空家等対策計画の策定にあたり、外部の意見をどのように聴取したのかについて伺いたい。
- (3) 本市の空家等対策計画の特徴について伺いたい。
- (4) 来年度の主な取組内容について伺いたい。

6 狭あい道路整備について

- (1) 整備促進路線の区ごとの指定状況や整備実績の傾向について伺いたい。
- (2) 様々な拡幅の状況が生じている理由について伺いたい。
- (3) 路線型整備をさらに推進していくための取組について伺いたい。
- (要望) 拡幅整備の促進だけでなく、整備が完了した土地の維持管理も適正に行われるような取組を進めていただきたい。

7 民間住宅あんしん入居事業について

- (1) これまでの改善に向けた取組状況について伺いたい。
- (2) 制度の充実にに向けた課題認識について伺いたい。
- (3) 民間住宅あんしん入居事業の改善の取組について伺いたい。
- (要望) 市民が安心・安全な生活を送るためには、居住者の見守りなどの支援が重要であり、健康福祉局など関係局と連携をさらに進めていただきたい。

2 坂本勝司委員（民主党）

1 沿道建築物の耐震化について

- (1) 沿道建築物の耐震診断の実施状況について伺いたい。
- (2) 期限までの耐震診断実施に向けた取組について伺いたい。
- (3) 沿道建築物の耐震化は、市内に留まらず広域的な視点で取組を進めることも必要だと考えるが、見解を伺いたい。

2 がけ地対策の推進について

- (1) 増し積み擁壁などの改善に向けた取組について伺いたい。
- (2) 市民のがけ地防災に対する意識啓発への取組について伺いたい。

3 団地再生支援について

- (1) 再生に向けた合意形成支援をどのように進めているのかについて伺いたい。
- (2) 大規模団地である左近山団地の中央地区における団地再生に向けた取組の意義について伺いたい。
- (3) 今後の大規模団地の再生の進め方について伺いたい。

4 借上型市営住宅の今後の対応について

- (1) 現在の市営住宅ストックのうち、借上型市営住宅の戸数と住戸タイプについて伺いたい。
- (2) 借上型市営住宅を供給してきた政策目的について伺いたい。
- (3) 借上げ期間が満了する住宅について、どのように対応するのかについて伺いたい。

5 土地利用転換時の誘導方策について

- (1) 大規模土地利用転換に対する対応について伺いたい。
- (2) 市街地環境設計制度の改正内容について伺いたい。
- (3) 土地利用調整の仕組みを一層充実させていくべきと考えるが、見解を伺いたい。

6 健康増進につながる建築物の普及啓発について

- (1) スマートウェルネス体感パビリオンの概要について伺いたい。
(意見) 建物の断熱対策や、浴室と脱衣所との温度差を少なくすることなど啓発する必要があると考えます。この施設を活用し、健康の視点から断熱対策の必要性などを啓発されることを期待します。
- (2) オープンからこれまでのパビリオンの利用状況について伺いたい。
- (3) 健康増進につながる建築物の普及啓発に関する今後の展開について伺いたい。
(意見) 健康寿命の延伸に向け、ウォーキングポイント事業など、ソフト面の健康施策との連携なども意識しながら、具体的な施策を進めていくことを期待します。

7 公共建築物の省エネルギー化の推進等について

- (1) 27年度の木造化や木質化の実績について伺いたい。
- (2) 木材利用促進の現状の課題認識と、今後の取組について伺いたい。
- (3) 南区庁舎や金沢区庁舎での環境配慮等への取組について伺いたい。
- (4) 今後の進め方について伺いたい。
(意見) 戸塚区庁舎も、木質化のリフォームなど検討されることを期待します。

3 酒井亮介委員（維新）

1 木造住宅の耐震化について

- (1) 木造住宅耐震改修補助の実績について伺いたい。
- (2) 耐震改修補助金額の推移と申請から支払いまでにかかる手続の平均的な期間について伺いたい。
- (要望) 耐震助成の金額について、今後考慮していただきたい。
- (3) 補助金の支払の遅延に対する局長の考えについて伺いたい。
- (要望) 制度案内のパンフレット等にも、予算の関係で申請ができなくなる、実行ができなくなる可能性があるといったことを、あらかじめ広報・告知するよう注力していただきたい。
- (4) 耐震改修への今後の本市の考え方について伺いたい。

2 マンションの耐震化について

- (1) 旧耐震基準で建てられたマンションのうち耐震性のないものの戸数について伺いたい。
- (2) これまでの補助実績について伺いたい。
- (3) マンションの耐震化が進まない理由について伺いたい。
- (4) マンションの耐震化への本市の取組について伺いたい
- (5) 建物の地震に対する安全性の適合認定の活用について伺いたい。

3 子育て世帯向けの住宅支援について

- (1) 港北区において、「高齢者向け地域優良賃貸住宅」が112戸に対し「子育て世帯向け地域優良賃貸住宅」は何戸認定しているかについて伺いたい。
- (2) 今はないということの理解でよいか伺いたい。
- (3) 港北区の「多世代地域交流型住宅」の特徴について伺いたい。
- (4) 住宅政策における今後の子育て世帯向けの支援について伺いたい。
- (要望) 子育て世代にもスポットを当てた政策を進めていただきたい。

4 岩崎ひろし 委員（共産党）

1 都筑区マンション基礎ぐい不正施工について

(1) 「ずれ」の真の原因及び違反事項の特定はできたのかについて伺いたい。

(2) 結論的にまだ原因及び違反事項の特定はできていないとの理解でよいかについて伺いたい。

(意見) 車は安全第一の法や制度が成り立っており、欠陥があった場合メーカーの責任においてリコールになるが、建物は原因説明も責任の所在もあいまいなまま長期に渡ってずるずるしていくことが問題です。それは関係法令が機能していないからであり、法や制度の厳格な見直しが必要であると考えます。

(3) 市長が国に要請した、関係法令の更なる検証とは具体的には何かについて伺いたい。

(4) どういうことを検証してほしいと思っているのか具体的な中身について再度伺いたい。

(5) 原因究明のために建築局に資料を求めたが、出せないとしたことについて伺いたい。

(6) 当局は関係法令が更なる検証を必要とする問題点、課題があると認識しているかについて伺いたい。

(7) 国に法を検証するよう要請しているという理解でよいかについて伺いたい。

(8) 問題解決に向けた本市の姿勢を示す上でも、何回も国へ行ってちゃんと対応するよう要望してほしいと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 国のお尻を叩いてでもやらなければいけない大仕事だと思います。横浜の建築行政の誇りをかけてやっていただきたい。

5 藤代哲夫委員（自民党）

1 がけ地対策の推進に向けた取組について

- (1) 国有地を含むがけ地の改善に向けた取組について伺いたい。
- (2) 市が所有するがけ地対策に向けた市内の連携体制について伺いたい。
- (要望) 公有地のがけ地対策については後追いになっていると感じるため、関係区局が連携をさらに強化して取り組んでいただきたい。

2 特定建築物の耐震化について

- (1) 耐震診断が義務付けられた大規模な建築物の耐震診断の実施状況について伺いたい。
- (2) 耐震化の課題について伺いたい。
- (3) 課題に対する今後の取組について伺いたい。

3 空家対策について

- (1) 地域と連携して管理不全空家の防止・解消を行うための取組について伺いたい。
- (2) 特措法に基づく特定空家の認定の考え方について伺いたい。
- (3) 本市の特定空家に対する今後の取組について伺いたい。

4 E S C O 事業について

- (1) 今年度の E S C O 事業者公募状況について伺いたい。
- (2) 中小規模 E S C O 事業の課題と進め方について伺いたい。
- (3) 今後の事業展開について伺いたい。
- (要望) 様々な工夫により、市内企業の参加が増進するように引き続き取り組んでいただきたい。

5 建設関連産業活性化支援事業について

- (1) 市内建設産業の担い手不足に対する局長の認識について伺いたい。
- (2) 合同就職面接会の実施状況について伺いたい。
- (3) 28年度の市内建設産業活性化に向けた取組について伺いたい。

6 建築局の人材育成について

- (1) 建築局に在籍する一級建築士と建築基準適合判定資格の取得者の数について伺いたい。
- (2) 建築局における資格取得支援の取組内容と実績について伺いたい。
- (3) 建築局における技術や知識向上のために、どのような研修を行っているかについて伺いたい。
- (4) 職員の法務能力を向上させるための取組について伺いたい。
- (5) 人材育成における局長の意気込みについて伺いたい。

1 福祉のまちづくり条例について

- (1) 福祉のまちづくり条例を制定した経緯並びに理念及び目的について伺いたい。
- (2) 各々の自治体で基準が異なる理由及び横浜市福祉のまちづくり条例の特徴について伺いたい。
- (3) どのような整備を義務付けているのかについて伺いたい。
- (4) 建築局では建物の新築・改築等の時に福祉事業者と直接対話をする機会はあるのかについて伺いたい。
- (5) 福祉のまちづくり条例の理念を尊重しつつ、利用実態にあわせた福祉施設の設置を推進していくべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 条例の24条を乱用するのは本質を見失うことになるが、いい建物を建てるのが目的ではなく手段であるだけなので、施設の目的、誰のための施設なのか、そのために柔軟な対応していただきたい。

2 市街化調整区域における都市計画について

- (1) 今回の線引き見直しの特徴について伺いたい。
- (2) 市街化調整区域においてコンビニを開設する場合、都市計画法第34条の1号と9号による基準の違いについて伺いたい。
- (3) 9号基準の申請をするためのコンビニの条件について伺いたい。
- (4) 9号基準の申請に際し、車の利便性が担保されていないコンビニが存在する場合、基準に適合しないのかについて伺いたい。
- (5) この基準は国の考えに基づいてつくられているのかについて伺いたい。
- (6) 今後、線引き見直しは、従来のように6～7年ごとに考えるのかについて伺いたい。
- (7) 単純な線引き見直しだけでなく、本市の政策判断に基づいた戦略的な土地利用が必要と考えるが、見解について伺いたい。

3 市営住宅の再生について

(1) 住宅政策審議会の答申に対する所管について伺いたい。

(2) 市営住宅を活用した高齢者のシェアハウスの実施予定について伺いたい。

(3) 低所得の子育て世代に対する市営住宅の役割について伺いたい。

(意見) 住宅政策だけでなく子育て政策をミックスで考えるなど、縦割りではなくいろいろな局と連携し、進めていくことが、子育て世代に対する支援にもなると考えます。

(4) 答申を踏まえた今後の市営住宅の再生計画について伺いたい。